

航空安全

科目ナンバー 2E305
HPC 選必 2単位

今井 道夫

1. 授業の概要(ねらい)

Human Factorsに立脚しながら、CRM、LOFT、事故事例等を学び安全への具体的な取り組みを学習します。この授業は主に講義形式ですが、適宜実習を行います。DP2に関する知識を修得します。本科目は、実務経験のある教員による授業です。担当教員は企業においてヘリコプター運航の業務に携わっており、授業では、企業における実例や実体験、現場での課題などを題材とした議論等を行います。

2. 授業の到達目標

航空安全確保のメソッドと取り組みを学習し、航空の安全とは何かを理解できるようになることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

小テスト(50%)、レポート内容(50%)の割合で評価します。テストの解答を解説します。

4. 教科書・参考文献

教科書

小松原明哲 ヒューマンエラー 第3版 丸善出版、ISBN9784621304358

参考文献

石橋明 事故は、なぜ繰り返されるのか 中央労働災害防止協会、ISBN978-4-8059-1027-6

ANA ヒューマンファクターズへの実践的アプローチ ブックス・フジ

JAPA AIM-J JAPA、ISBN978-4-931160-02-6

5. 準備学修の内容

予習として、授業終了時に指定した用語について調べてノートにまとめてから授業に臨んでください。(1時間)
復習として、事例研究を課しますので資料を調べてレポートにまとめ、次回の授業で発表してください。(2時間)成績評価の対象とします。

6. その他履修上の注意事項

適宜、小テストを行い理解度の確認をします。

7. 授業内容

- 【第1回】 航空安全概論について学びます。
- 【第2回】 ヒューマンエラーについて学びます。
- 【第3回】 人間の能力の限界について学びます。
- 【第4回】 錯誤と失念について学びます。
- 【第5回】 知識不足・技量不足のヒューマンエラーについて学びます。
- 【第6回】 違反と背後要因について学びます。
- 【第7回】 チームエラーとCRMについて学びます。
- 【第8回】 安全文化について学びます。
- 【第9回】 安全に関する原理原則について学びます。
- 【第10回】 航空安全と法体系、安全への取り組み、安全マネジメントについて学びます。
- 【第11回】 安全支援装置について学びます。
- 【第12回】 事故事例 I について学びます。
- 【第13回】 航空事故事例について学びます。
- 【第14回】 航空事故事例(ヘリコプター事故)について学びます。
- 【第15回】 安全啓発運動の紹介及びまとめ、テスト